

八事山文庫

2902号
特集
能満堂・虚空蔵菩薩 ……3ページ
歳時記 ……4・5ページ
永代供養継承のご案内 ……11ページ

旧暦12月8日 積尊成道 仏道修行への決意を新たにす



1月5日に成道会が行われました。緑日も重なり、訪れた多くの参拝客と共に手を合わせ、悟りを開かれたお釈迦さまへの感謝を伝えました

杜のコラム

桃から生まれた桃太郎。お椀に乗った寸法師。まさか担いだ金太郎。有名な日本むかしばなしのヒーローは、みんな鬼を退治して出世した。この季節、さあ豆をぶつけられるぞと分かっているのかのような鬼の面はなんとも冴えなく、哀愁すら漂うようである。

大きな赤や青の身体、頭から生えた角、するどい牙や爪に、丸太のような金棒。「鬼」と言われて想像するこの姿は、仏教や道教の絵画に影響を受けて、平安時代後期におおよそ出来上がったと考えられている。

ではそれ以前の鬼とはどのようなものだったのか。ヒトには見えない異界を表わす「隠」に「死」に因る表記としての「陰」。この二つの音が、オニの原型とされる。人智を超えた存在ではあるけれど、必ずしも悪いものとされて、いないのが面白いところだ。

むしろ人を護ってくれる存在として神社に祀る地域だってある。

小さな頃は、得体のしれない鬼という存在がやっばり恐ろしく、同時に不思議であつた。なぜ「鬼は外」なんだろう。外に追い出すというならば、一体彼らはどこからやってくるのかと。考えた挙句、学校で担任に尋ねるとこんな答えが返ってきたのだ。「鬼というのは自分の中の心です。いけないと分かっているのに、怠けたり、嘘をついたり、周りのせいにしてしまおう、情けなくて弱い心のこと」

鬼は、心が割り出す。だから、いつもウチにいます。寒空の下、豆で打たれているのは、終端が飾られた門の前で立ち尽くしているのは、他ならぬ自分の心なのだ。

美しい心ばかりで暮らしていればよいけれど、かなしいかな、生きていく限り決して鬼が消えることはないだろう。それならば、存在を否定しやみくもに追い立てるのは意味をなさぬような気がする。

古来、悪鬼・悪神とされるものが論され改心して仏となつた説話は多い。ここはひとつ、節分の夜に腰を据えて問答してみたいか。かきつと互いに言い分はあるだろう。仏と鬼のせめぎあい、勝負の行方は己のみぞ知る。

15 (土) 5/6 (土)

興正寺の十三参り

【十三参りの日】
午前の部10時より 午後の部14時より

【対 象】
平成17年生まれ
数え年13歳の男女
※満年齢13歳でも
受付いたします。

【折物料】
五千円

・折念の書
・能満堂給馬
・願いの裏 付

2月1日より
予約受付開始

3/17 (金) ~ 23 (木)

平成29年 春季彼岸会

3月19日(日) 永代祠堂法会
3月20日(月・祝) 興正寺施主懇話会
人形・仏具供養会
動物懇話会

※詳細は来月号にてご案内いたします。

3/12 (日) 涅槃会

13時より 西山本堂にて
12時45分より法話あり

お釈迦さまが入滅されたときとされる旧暦二月十五日にお釈迦さまを偲びその遺徳を講ずる法要です。西山本堂には大きな涅槃図(お釈迦さまが入滅された時の様子を描いたもの)がかけられます。

特別朱印
お釈迦さまの御影

平成29年度 興正寺 月釜

3月14日(火) 開山忌記念茶会
濃茶席 惠千家 神谷宗銀
薄茶席 遠州流 丸山宗翠

5月13日(土) 月釜
表 千家 柴田昭和

7月8日(土) 月釜
裏 千家 小塚宗康

9月9日(土) 月釜
武者小路千家 伊藤妙宣

11月11日(土) 月釜
尾州久田流 下村瑞晃

2/4 (土)・16 (木)・28 (火) **3/12 (日)・24 (金)**

戌の日 安産合同祈禱会(要予約)

14時より 本堂にて ※3月12日は10時より

古来より興正寺は安産の名刹として信仰されており、子宝・安産守護として「大随求陀羅尼」の御守をお持ちいただき、安産祈禱を勤めております。

祈禱料
五千円・二万円(安産木札授与)

3/25 (土)・26 (日)

第3回 興正寺さくらカレッジ

「寺子屋」という古き良き学びの場として、気軽に学んでいただける時間をお届けしたい。とはじまつた「興正寺さくらカレッジ」は、皆さまの好評をいただき3回目を迎えることができました。本年もふるつてご参加ください。

詳しくはチラシ・公式サイトをご覧ください。



たかのしょうせい
高野 正清

一年で最も冷え込むこの時期、コートにマフラー、手袋などたくさん
の防寒具を身に着けますね。ですが皆さまには有るけれども私たちに
は無いものがあります。『ずばり「髪」です。有ると無いとでは体感に
雲泥の差があるわけでございます。帽子の着用必須です。お互い風邪に
は気を付けましょうね。

さて不動明王から始まり、釈迦、文殊、普賢、地藏、弥勒、薬師、観音、
勢至、阿弥陀、阿闍、大日と一年以上続きました十三仏シリーズもこれ
で最後となります。最後は三十三回忌本尊「虚空蔵菩薩」のお話をし
ていこうと思います。

◆無限の智慧を司る◆

虚空蔵菩薩さまは興正寺能満堂に
お祀りされております。本尊は秘仏
として普段は分厚い扉の奥にいらっ
しやり、毎年三月五日と十三日の縁

<七日経・年忌法要と十三仏>

1	初七日	不動明王
2	二七日	観世如來
3	三七日	文殊菩薩
4	四七日	普賢菩薩
5	五七日	地藏菩薩
6	六七日	弥勒菩薩
7	七七日	薬師如來
8	百々日	観世音菩薩
9	一周忌	勢至菩薩
10	三回忌	阿弥陀如來
11	七回忌	阿闍如來
12	十三回忌	大日如來
13	三十三回忌	虚空蔵菩薩



△本尊は秘仏のため、普段はこの虚空蔵菩薩さまが能満堂にいらっしやいます。



△能満堂にいる三尊のうち、一番右がお地藏さまです。

日にご開帳されております。
「虚空蔵」とは、インドの言葉アカー
シャ・ガルバ(虚空の母胎)の漢訳です。
虚空は広大無辺の福德・智慧の意で、
その功德を蔵する仏さまです。
この仏さまはそのお名前から、古く

智慧、特に記憶力に靈驗あらたかとされます。興正
寺では虚空蔵菩薩さまに参拝する行事として存に
十三参り(智慧もらい)が行われますし、呆け封じ
(智慧守り)として篤く信仰され毎月十三日の縁日
では多くの方がお参りにいらっしやいます。

は地藏菩薩と対で祀られていたそうです。虚空蔵
菩薩は「虚空の蔵」、無限に蔵される宇宙の「智慧」
地藏菩薩は「地の蔵」、すべての命は大地より生ま
れるところから「慈悲」を表わします。この二尊は
「智慧」と「慈悲」、そろって仏の教えたらしめるもの
となり、表裏一体の関係であります。

◆お大師さまと虚空蔵菩薩◆

さて、虚空蔵菩薩さまは真言宗開祖・弘法大師
空海(お大師さま)とも大変深い縁があります。

お大師さまは十九歳の時、高知県室戸市で「御厨
人窟」という洞窟に籠り、虚空蔵菩薩の真言を百万
遍唱える「虚空蔵求聞持法」を修しました。この難行
の最中、口に明星(金星)虚空蔵菩薩の化身とされ
る(が飛び込み、その瞬間に悟りを開かれたと伝え
られています。それ以来あらゆる経典を全て記憶し、
理解して忘れることがなくなったそうです。

◆故人から「ご先祖さま」へ◆
これまでの回忌で積んできた徳ですべての煩惱
が無くなった故人は、三十三回忌で残された人た
ちを守護する「ご先祖さま」として祀られるよう
になります。これを「弔いあげ」といいます。故人は
虚空蔵菩薩さまに大いなる智慧を授かり、これか
ら続いていく自身の命の末端たる家族をその智慧
で守り続けます。そして虚空蔵菩薩さまは残され
た家族へ、故人の「記憶」を授け、感謝を忘れず生
を紡いでいくよう、諭してくださるのです。合掌



お大師さまと「御厨人窟」のおはなしをもう
少し。金星が口に飛び込んできた瞬間、悟りを
開かれたお大師さま。その瞬間、洞窟から目に
していたものが空と海だけだったことから「空
海」と名乗るようになった、という言い伝えも
あります。

昔のお話なので、ほんとかなうと思う事も
たくさんあるわけですが、お大師さまの伝説は
各地にたくさん残っています。多くの人たちに
親しまれ信仰されてきた証ですね。



寺通 × 縁日さんぽ

能満堂 秘仏開扉

3月5日(日)・13日(月)

10時より開扉法会、10時15分より法話
※法話終了後、13時まで開扉

年に一度の秘仏開扉直前! 能満堂・虚空蔵菩薩特集

今月の「寺通」でも紹介されました虚空蔵菩薩さま。

記憶力向上に霊験あらたかで、合格祈願や呆け封じ、また丑年寅年生まれの御本尊として篤く信仰されています。

興正寺能満堂にいらっしゃる虚空蔵菩薩さまは秘仏で、年に1度、3月にのみ開扉されます。とても大きくて特徴的なお顔をしている仏さま、ぜひ会いに来てくださいね。



△10時より開扉法会、その後僧侶による法話があります。



△いよいよ、年に一度の開扉です。



△大きな大きな仏さま、ぜひお近くでご参拝ください。

申込受付中 「奉納のぼり幡」 奉納料 / 三千元

能満堂へ奉納するのぼり幡のご予約も承っています。お申込みは納経所へ。

合格祈願 虚空蔵菩薩
十三参り

奉納 南無十二支守本尊
施主

尾張徳川家祈願所



八事山 興正寺

能満堂

この能満堂は、時代によって「虚空蔵堂」や「殿様御祈願修法所」と呼ばれました。興正寺が、尾張家の「祈願所」と呼ばれる由縁は、この能満堂の建立にあります。享保2年(1717)6月に尾張徳川家6代藩主 継友公の発願により藩主が祈禱するためのお堂として建立されました。翌年には、能満堂の入仏供養に併せて継友公の身体安全宝寿延長を祈願、その後も継友公の無難無災厄除を祈願する法会が行われるなど多くの祈願がなされたのです。

以後、徳川家の祈願修法所として大切にされて「能くねがいを満たすお堂」には、今日も多くの方が願いを伝えるため参拝に訪れます。



こくうぞうぼさつ
秘仏 虚空蔵菩薩

合格祈願・智慧授け・記憶力向上(呆け封じ)

まるで宇宙のように広大な智慧を授けてくれる仏さま。開山天瑞圓照和尚が自ら刻んだものと記録されています。秘仏につき、似顔絵で。とてもそっくりです。

八事山歳時記

興正寺のお正月風景

あたたかく、穏やかな陽射しにめぐまれた平成二十九年のお正月。多くの方々にご参拝いただきました。山内一同、皆さまと共に新たな年を勤めてまいりたいと思います。



一年のはじめにしっかりと手を合わせ、感謝の気持ちを伝えます。



除夜の鐘。煩惱を一つ一つ打ち払い、新たな年を迎えます。



大晦日。平成大仏前にて毎年恒例のイベント「第九」の合唱が行われました。



竹翠亭ではお正月の室礼で、和のおもてなし。



三が日はまるで春のような陽気に恵まれ、境内は終日にぎわいを見せました。



皆さまの諸願成就を護摩の炎に願う初護摩祈祷会。



大書院でのなつかし遊び。家族でのんびりゆっくり!



竹馬に羽根つき、こま回し。大人も子どもも元気よく遊びました。



毎年大人気!「図画工作むらた」さまによるワークショップ。

修正会

一月二日(日)

元日に僧侶が西山本堂から境内をめぐり参拝する修正会が行われました。凛とした年の初めの朝に、諸仏へ新たな二年への加護を祈念いたしました。



大般若経転読祈祷会

一月五日(木)

大随求明王の初縁日に、西山本堂にて大般若経転読祈祷会が厳修され、新春の吉祥を祈願しました。



成道会

一月五日(木)

釈迦が悟りを開いたとされる旧暦十二月八日、成道会が西山本堂にて厳修されました。参拝者は次第を手に僧侶と手を合わせ、お釈迦さまへの感謝を伝えました。



企業新年初護摩祈祷会

新たな年の始まりにあわせ、商売繁昌・社運繁栄を祈願する護摩祈祷が西山本堂にて執り行われています。



はつ雪茶会

十二月二十四日(土)

去る平成二十八年十二月二十四日、竹翠亭ではつ雪茶会が行われました。あたたかな灯りと様々な意匠に彩られた空間で、参加者は思い思いにお点前を楽しみました。



子ども寺子屋くらぶ 「雪んこ茶会」&「子ども地蔵縁日」

また同日には冬の子ども寺子屋くらぶも開催されました。子どもたちだけのお茶会「雪んこ茶会」で茶席を体験したあと、能満堂で地蔵菩薩の縁日に参加しました。おつとめの後には紙芝居「かきじぞう」を楽しみました。



人と街とお寺をつなぐ場所
八事山文庫
地域版

如月 旧暦 一月の
こと
寒さで衣を重ねる「着更着」
気候が陽気になる「気更来」

立春 二月四日
旧暦の二年のはじまり。梅の花の便りが届き始める頃。まだまだ寒い。あちらこちらで春の兆しが見え始める。

雨水 二月十八日
降る雪が雨へと変わり、雪解けが始まる頃。解け出した雪が田畑をしっとりとし、農耕を始める目安ともなる。

ひと

街と共に歳月を重ねて

日本料理 ヤゴト千歳 女将 櫻井 由香里 さん

花嫁修業に、とやうてきた女の子。お宮参りの時にはヤゴト千歳でお祝いをしたのだという。しばらくお店で働き、顔合わせの席もヤゴト千歳で設け、お嫁にいった。「歳を取るはずね」。そう笑う櫻井さんの笑顔は優しい。

ですけどね」

正寺普門園での挙式披露宴料理も多くを手掛ける。「お客さまの年齢層が若くなり、またそこから新しい層が広がっている気がします」。

当時ホテルや料亭でしか味わう事のできなかった懐石料理を気軽に楽しむことができる。あつて、ヤゴト千歳は知る人ぞ知るお店となる。興正寺をはじめ社寺が多い八事では、慶事法事の席も大いに需要があった。

八事に根付いて二十を超えた。これからも櫻井さんとヤゴト千歳は、地域と共に永く年月を重ねていくのだろうか。

ヤゴト千歳は八事の社に付く日本料理店として昭和六十年に創業。櫻井さん自身は開店してすぐに女将となったわけではない。しばらくは山手通沿いでケーキ屋をしていたという。「はじめはね、お着物を着るのに時間がかかっていました。今では十分

日本料理 ヤゴト千歳
名古屋市天白区八事天道705番地
TEL 052-834-6000
【営業時間】
月曜日定休
昼席11:30-14:30
夜席17:00-21:00




△広々としたカウンターが、ワインの種類も豊富



△結婚式には華やかな縁起物の和菓子「蓬菜山」



●櫻井 由香里さん

日本料理ヤゴト千歳女将。最近一番驚いたことは、アルバイトの学生さんが栓抜きを使えなかった事、雑巾を絞れない事。時代ですね、と笑いつつ、目下の課題はアルバイトの確保なんだとか。「着物が着られるようになるし、立ち居振る舞いも身につきますよ」

@FM80.7に、知っているお店が登場するかも?! 八事山興正寺の提供でお送りする FM 新番組!

笑顔とシアワセおすそわけ

「黒江美咲のふらっと街巡り」

平成29年1月1日(日)から毎週日曜日 10時55分~11時放送中!

放送予定

- 1/8 茶房 珈藍(カフェ) 052-831-0881 (放送済)
- 1/15 ばせボン(鉄板焼き) 052-848-8855 (放送済)
- 1/22 アブランド(フランス料理) 052-836-1616
- 1/29 ヤゴト千歳(懐石) 052-834-6000
- 2/5 まとい寿し(和食) 052-834-1203



「身口意」。身体・言葉・心、この三つを同時に高めていくことが大切だというお大師さまの教えの一つです。このコーナーでは、声に出して誰かに聞かせてあげたい言の葉たちを毎月ご紹介していきます。



「コトモ」のスケッチ手帖 動物園にて 竹久夢二

竹久夢二は、美人画を多く残し、「大正の浮世絵師」とも呼ばれた大正ロマンを代表する作家です。また児童雑誌の挿絵も多く手掛け、この作品では、様々な動物にふれては短い文を挙げ、それぞれに挿絵を添えています。



めでたい紅白の実

昨日 今日 あした...
八事のお山の

新しい年は酉年。たという話もありま...
西は悩みをトリ去す。ほほえましく、
り、新しい福を呼びここの話がとても好き
込む年と聞きましです。周りを見回す
た。また、犬猿の仲、と、主張するばかり
と言われるほど仲の、で何となく大人げな
悪い犬(戌)と狼(申)い大國同士や地域や
の間に、けんかをし政治家や宗教家、果
ちやいけないよとては「近所、ご家族、
ばかりに割り込んだ自分もか...」
仲をトリ持ったのが先回にも書きまし
鶏(酉)で、干支は申たが、八事のお山は
西戌の順番になつ「お互い様」皆生き
内」と厄除けし、立春



可憐な私はどこで咲いている?

毎月21日
興正寺マルシェ

マルシェ×竹翠亭

毎月二十一日のマルシェにあわせ、竹翠亭が「和」の入口にご案内
します。どうぞお気軽にご参加ください。

「マルシェ点前」

十時~十三時
僧侶によるお点前でお抹茶を
楽しみましょう!(五百円)

「マルシェ着付体験」

十時~十四時
服の上から着付けてみる、気軽
な体験です(無料)

子ども寺子屋くらぶへのお誘い

興正寺のお茶室・竹
翠亭スタッフが主催す
る、子どもたちと昔な
がらの年中行事や四
季折々の遊びを楽し
む会です。
登録していただくと、
行事案内をお届けい
たします。
(会費無料)

興正寺へのお問い合わせは
・お電話 052-832-2801
(年中無休9:00~18:00)
・E-mail yagotosan@koushoji.or.jp
・興正寺HP、公式Facebookは
随時更新中です

●甘味・食事処「八琴庵」より

営業時間変更のお知らせ

八琴庵の営業時間が変更と
なっています。

◆営業時間
9:00~16:30(L.O.16:00)
(モーニング) 9:00~11:00
(ランチ) 11:00~14:00

◆定休日
毎月5日を過ぎた火曜日
2月は2月7日(火)、3月は3月7日(火)です。

お知らせ
掲示板

予約販売開始 ヤゴトラカン

ご要望多数につき、そばがき饅頭「甘味長命菓 ヤゴト
ラカン」の予約販売を開始させていただきます。
お渡し前日(営業時間内のみ受付)までに、八琴庵に
てご予約ください。



写真はイメージです

【価格】
3個入り/590円・6個入り(ご新撰湯そば茶付)/1,290円
【販売場所】甘味・食事処 八琴庵
【予約方法】
・お渡し前日(営業時間内のみ受付)までに八琴庵にて
ご予約ください。
・先払いのご予約のみ受付(当日販売は致しかねます)
【お問合せ】TEL. 052-832-2801 (八琴庵まで)

仏事の

ひ、あ、み、 ヒコノミ

仏事のこと、なんでも知ってるよって人はいますか?
自信をもって手を挙げられる人は少ないんじゃないかな。いざその時になってみないとわからない仏事
のあれやこれ、お坊さんに聞いて一つずつ解決しちゃいましょう。

その25 「厄のおはなし①」

おっさま!お父さんが「やくどし」なんだって。
やくどしてなあに?悪いことがあるの?

「厄年」のことだね。生きていの中で何らかの厄難に
遭遇する恐れが多い年齢をいいます。節目という意
味もあり、「その一年は体も心も変わり目の年なの
で、慎重に進めなさい」という古くからの教えだね。

ええっ大変だ...!

厄は、みんなに順番で必ずめぐってくるものだよ。だから気
を付けなくてはならないけど、必要以上に怖がる必要はない
よ。自分の代わりに厄を受けてくれる「星祭」の御札を受け
て、おうちのよくいる場所に置いて守ってもらいましょう。

よかった!お父さんに教えてあげなきゃ!

興正寺ホームページでは仏事のお悩みをズバッと解決!
トップページから、「仏事とお墓のお悩み解決」をクリック!

石碑でめぐる歴史浪漫

今月は、武術に関わる人物の顕彰碑をご紹介します。

尾州竹林流は近江国蒲生上郡須恵村の郷侍の末子石堂竹林坊如成を祖とする弓道の流派で、天文二十年(一五五二)、尾州清須で城主松平下野守忠吉公に奉仕し藩士に弓術を指南したことに始まります。その後代が変わると、尾張藩初代藩主徳川義直公に仕え、御弓矢奉行として藩士を指導し、後世「尾州竹林流」と称されるようになります。

弓術に優れた者が「唯授一人」で継承してきましたが、寛文二年(一六六二)に正統四代を継承した星野派初代星野勘左衛門茂則以降は嫡男が継承することとなりました。

しかし、明治期の竹林流正統十三代星野派十代には嫡男がなく、娘婿である星野廣が名跡を継ぎましたが道統を相続することは能わず、武道の振興、教育、顕彰を目的として設立された財団法人である大日本武徳会の範士大津正吉が後見として補佐することとなりました。

五 大津先生寿碑

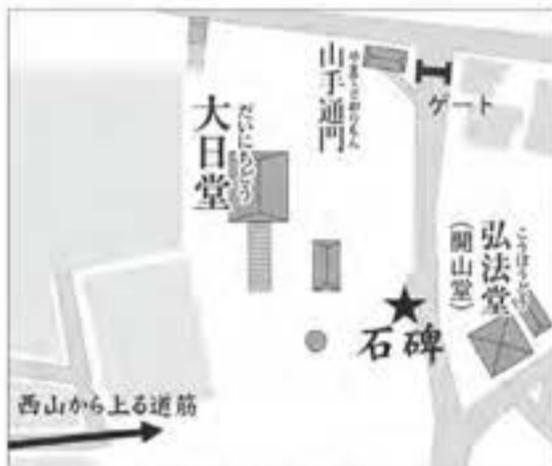
流派の存続の為に尽力した大津正吉は、昭和十二年(一九三七)に八十四歳で死去しました。

石碑の裏に「大正十一年仲秋」と刻まれていることから、古希を祝って門人が建立したと推察されます。石碑は、大日堂に向かって右手側、八幡宮に近い坂道を下る右角にあります。

(川村)



△大津先生寿碑



△石碑所在地

想耕の茶 ~季節の茶席を楽しむ~

日時: 2月1日(水)
11時~12時~14時~15時~
人数: 各席20名程度
参加費: 1,000円/お一人様・拝観料込
持ち物: 扇子・懐紙・菓子切り、洋服の方は白い靴下

はじめての方も楽しんでいただけるお席です。
ご予約いただけますので、お気軽にお問合せください。

お問合せ/茶室 竹翠亭 [TEL 052-832-2801/受付時間:10時~16時]

竹翠亭の講座

遊翠の心教室

のびのびと心を解き放って、清新な空気感の中で遊ぶような気持ちで学んでいただく教室です。お茶ならではの写経・阿息観をはじめ、日本の文化に触れる茶の湯、着付け、かな書、水墨画、茶の古典を読むがあります。

子ども寺子屋くらぶ

日本の伝統文化や遊びを子どもたちに体験してもらう教室です。春夏秋冬、季節を感じることも大切にしています。

竹翠だより お茶が教えてくれた しあわせ

着物と茶の湯の変遷

日本の民族衣装である「きもの」は、その名の通り、「着る物」から「着物」の名がつけました。

まず、縄文弥生時代に身体を保護する貫頭衣や袈裟衣が考えられました。奈良時代は大陸の影響を受けた形が主流となり、平安時代になると十二単衣のような華やかな衣装となりました。

鎌倉時代に入り、貴族から武士の社会に移行すると衣服にも簡素化が見られ、十二単の下着であった「小袖」が庶民の間で表着として着られる様になりました。この小袖が時代を経て変化したものが現在の着物です。

一方茶の湯の始まりは、紀元前、中国の皇帝が庭で湯を沸かしている時に落ちてきた葉が湯の中に、皇帝は大層気に入りに、新しい飲み方を愉しまれたとの説があります。

その後人から人へと受け継がれるなかで形が整えられ、千利休が侘び寂びの茶を完成させて現在に至っています。温もりのある「茶の湯」には「きもの」が映える、そう思いませんか。

ほんの少しのお稽古で着付けが出来るようになれば着物は着られます。着物での茶の湯を愉しむ自然な立居振舞も身につきます。そうした所作は難しいことではなく、ただただ偏に人への気配りがあれば自然についてきます。人との出会いを愉しみ、時には凛とした緊張感をも、いかがでしょうか。

最初の一步。きもので二服のお茶に惹かれ四季折々の移ろいのある興正寺の杜へ散策にお出かけください。





ご予約には

興正寺公式ホームページ
http://www.koushoji.or.jp/ よりどうぞ!

WEB申込みをご利用ください!!

興正寺では祈祷や講座、さまざまな行事への予約をWEBにて承っています。
WEB予約なら、パソコンやスマートフォンからお好きな時間に予約をすることができます。
ぜひお気軽にご利用ください。

講座

2月より、竹翠亭「遊翠の心」はじめ、興正寺すべての講座がWEB予約可能に。お申込みはお早めに。



△遊翠の心・きもの装い(初級・中級)



△遊翠の心・写経



△阿息説(密教禅)

行事

興正寺でしか体験できない事、たくさんあります!
親子で一緒にご参加ください。



△さくらカレッジ「親子そば打ち道場」



△観蜚会「ほたる放流」



△紅葉まつり「子どもお抹茶体験」

祈祷

ご祈祷の予約も、フォームに従って順番に入力するだけ。
忙しいお父さんお母さんでも大丈夫!



△千燈祭(お稚児さん)



△七五三身体健全祈祷会



△戌の日安産合同祈祷会

八事山興正寺 公式ホームページ <http://www.koushoji.or.jp/> では最新のお知らせも随時更新中です。

ありがとうございました。心より感謝申し上げます。合掌
 八事山興正寺

自 平成二十八年 十二月一日
 至 平成二十八年 十二月三十一日
 (順不同敬称略)

《五口》川崎陽子

大日堂トウダンツツジ勸募 ご芳名

《金、壹千円》チヨーナインウー

平成大改修志納 ご芳名

今月の「標語」

お経典から、先達の書物から、言葉から、五重塔前掲示板よりご紹介いたします。

平常心是道
 宣秀
 △12月1日～ 杉浦宣秀

ほとけの光は
 すべてをてらし
 みんなを助けたいと
 願っています
 光明遍照十方世界
 念仏衆生攝取不捨
 英伸
 △12月15日～ 樹田英伸

お坊さんと行く
 興正寺団体参拝



興正寺団体参拝は當寺僧侶が随行し、一緒にお経をつとめ、バス中では法話もごさいます。どなたでもお気軽にご参加いただけます。お寺やお坊さんを身近に感じ、仏縁を深めていただければ幸いです。

平成29年度団体参拝予定 お電話、もしくは来寺(光明殿受付)にてお問合せください

- 3月28日(火) 名古屋二十一大師・七福神めぐり(日帰り) [随行僧侶] 三井正優
 【申込締切】3月14日(火) 【取扱旅行会社】株式会社ワークシステムツーツリスト
 【旅行代金】9,000円(昼食代含む) 〒465-0021 名古屋市名東区猪子石3-113 ワークステーションビル4F TEL052-779-8777
 愛知県知事登録旅行業第2-1138号(総合旅行業務取扱管理者 伊藤 弘彦)
 一般社団法人 全国旅行業協会正会員
- 4月22日(土) 修養会やすらぎ団参(日帰り) [随行僧侶] 樹田英伸
 【申込締切】4月8日(土) 【取扱旅行会社】名鉄観光サービス株式会社 名古屋伏見支店
 【旅行代金】10,000円(昼食代含む) 〒460-0008 名古屋市中区栄2-9-26 ボーラ名古屋ビル TEL052-211-2315
 【参拝予定】奈良元興寺 西大寺 観光庁長官登録旅行業第55号(総合旅行業務取扱管理者 佐々木 貴隆)
 一般社団法人 日本旅行業協会正会員
- 6月1日(木) 高野山参拝(日帰り) [随行僧侶] 未定
 【申込締切】5月18日(木) 【取扱旅行会社】クラブツーリズム株式会社 名古屋テーマ旅行センター
 【旅行代金】11,000円(昼食代含む) 〒460-0008 名古屋市中区栄3-3-21 セントライズ栄 TEL052-300-0011
 【参拝予定】奥之院 壇上伽藍 観光庁長官登録旅行業第1693号(総合旅行業務取扱管理者 鷲澤 弘行)
 旅行業公正取引協議会会員

○日程、費用等は変更となる場合がございます。予めご了承ください。 ○募集定員に満たない場合は中止とさせていただきます。
 ○各参拝の朱印等をご希望の場合は別途費用が必要です。 ○申込方法/ご来寺またはお電話にて ○支払方法/ご来寺にて前払い

—お寺の法会まるごと体験!—

いち にち しゅう よう え
 一日修養会

平成29年の一日修養会、テーマは昨年に引き続き「興正寺の法会」。季節ごとにおこなわれる法会を、わかりやすく解説いたします。内容を学んでから法会にご参加いただく体験は、興正寺ならではです。法会参加者には特別朱印の授与もごさいます。今年は各回、特別講師を招いて対談やレクチャーなども予定しております。写経の時間もごさいます。こちらも僧侶が解説いたしますので、初めての方も安心してご参加いただけます。皆様ふるってご参加ください。

平成29年3月12日(日) 10時～15時30分
 「涅槃会—法話・特別対談(予定)・法会参加・写経」
 ～お釈迦さまがこの世を去った日～

涅槃とは、完全なる覚りの境地。お釈迦さまはその境地に於いて肉体をも脱ぎ捨てて、大いなる涅槃の世界そのものへと入ってゆきます。涅槃会ではお釈迦さまの御教えの尊さを仰ぎ、その遺徳を讃える一方で、お釈迦さまがこの世を去られてしまったことを哀切の想いで偲びます。

- ◎支 具 料: 一般 2,300円 社の譽会員 1,300円 (昼食付・特別朱印授与)
- ◎定 員: 60名 要予約 ◎申込締切: 3月9日(木)
- ◎お問合せ・お申込み: 052-832-2801
- ※スケジュールや内容は状況などにより変更になる場合がございますのでご了承ください。
- ※支具料は事前にお納めいただけます。
- (今後の予定)
 5月3日(水・祝) / 8月6日(日) / 12月3日(日)

2月の興正寺講座



※日程・会場は変更する場合がございます。事前にお電話にてご確認ください。

仏讃歌

御詠歌上級

講師 鈴木隆弘

2月7日・17日 13時30分より

光明殿

金剛流御詠歌の上級者向け講座です。

御詠歌初級

講師 鈴木智弘

2月6日・11日・21日 14時より

光明殿

金剛流御詠歌の初心者向け講座です。21日は本堂出仕。

体験する

阿息観(密教禅)

講師 杉浦宣秀

2月10日・20日 14時より

普照殿/奥之院

ストレスゼロをモットーに、毎月ゼロの日(10・20・30)にやっております。誰でも心地よくリラックスできますよ!

阿字観

講師 杉浦宣弘

今月はお休みです

奥之院

真言密教の基本的な瞑想法です。阿息観で基本的な呼吸法を習得してから受講することをお勧めします。

写経・写仏

講師 樹田英伸

2月21日 11時より

光明殿

毎月21日マルシェの日に行われる、写経写仏の体験です。どなたでもご参加いただけます。13時より法話あり。

健康づくり

ゆらゆらペアストレッチ

講師 町田一寿

2月13日 ①10時②11時30分より

普照殿

支具料1,000円(予約優先当日参加可)

TERA-YOGA(寺ヨガ)

講師 BIOTIC

2月21日 10時より

普照殿

支具料2,000円(要予約・×切前日17時)

女性のためのヨガ

講師 スタジオソラ

毎週木曜日 19時30分より 西山本堂/普照殿

支具料2,000円(要予約・×切前日17時)

学ぶ

仏教入門講座

講師 森田泰澄

2月23日 14時より

普照殿

難しい用語を使わず、お経を中心に勉強していきます。脱線話も多いので気楽に参加できますよ。

仏典読み解き講座

講師 樹田英伸

2月24日 10時より

普照殿

仏典(仏教典籍)とは、仏教における権威ある書物のこと。ここでは、地獄極楽の古典的名著『往生要集』を読み解いていきます。

遊翠の心

茶室・竹翠亭にて行われる少人数制の講座です。時間や講座内容については、竹翠亭へお問い合わせください(全て要予約)。

写経

2月14日

講師 西山海良

支具料1,500円

阿息観

2月28日

講師 西山海良

支具料1,500円

日々折々の書

2月27日

講師 中村 均

支具料2,000円

水墨画

2月24日

講師 山田静舟

支具料2,000円

きもの装い(初級・中級)

2月1日・16日

講師 小泉美代子

支具料2,000円

茶の古典を読む

2月9日

講師 樹田英伸

支具料1,500円

2月より、すべての講座でWEB予約が可能となります。興正寺公式ホームページ「まなびの講座WEB予約受付」よりお申し込みください。

— 永代供養窓口より 永代供養お申込者様へのご案内 —

興正寺では今後百年を見据え、皆様からのお預かりさせて頂いた情報を第三者が必ず契約者の同意の上、情報変更に関する手続きを行っていただくべく、平成29年1月1日より、お手続き時の必要書類は以下のように変更させていただきます。

- ①申込者ご本人様が情報変更手続きする時:申請者の身分証の提示
- ②代理の方が情報変更手続きする時:委任状の提出+受任者と申請者の身分証の提示

[どんな変更内容が該当するのか]

- ・転居等で住所や連絡先等を変更した時
- ・永代供養の申込者や死亡告知義務者が逝去された時
- ・申込んだ永代供養の管理者を変更する時
- ・郵便物を届ける方を変更する時

※上記以外でも、該当するかご不明な場合はお問合せください。

お手続きについて詳細は、永代供養窓口までお問合わせください。

【問合せ先】八事山興正寺 永代供養窓口【営業時間】10:00~17:00(毎月5日を過ぎた火曜日は定休日となります)

興正寺行事カレンダー

2月

普門圓拝観時間 10:00~16:00
休園日/4日(土)・5日(日)・11日(土)・12日(日)
18日(土)・19日(日)・25日(土)・26日(日)

月	火	水	木	金	土	日
30 先負	31 仏滅	1 大安 ▽遊翠の心 きもの装い 初級 10:00 中級 13:00 竹翠亭 要予約 支具料 2,000円 ▽遊翠の心 想精の茶 11:00 12:00 14:00 15:00 竹翠亭 予約優先 支具料 1,000円	2 赤口	3 先勝 ◎星祭御札祈禱会 ◎節分厄除祈禱会 10:00/10:20/10:40/ 11:00/11:20/ 13:00/13:20/13:40/ 14:00/14:20/14:40/ 15:00/15:20/15:40/ 18:00/18:20/18:40/ 本堂	4 友引 立春 戌の日 ◎安産合同祈禱会 14:00 本堂	5 先負 ◎大随求明王 縁日 露店アリ 10:00 干支成満巡り
6 仏滅 ▽御詠歌初級講座 14:00 光明殿 鈴村 智弘	7 大安 ▽御詠歌上級講座 13:30 光明殿 鈴村 隆弘 ★八尋庵定休日 ★永代供養相談窓口 定休日	8 赤口 ◎大日如来縁日 理趣分経祈禱 12:30 大日堂	9 先勝 ▽遊翠の心 茶の古典を読む 10:00 竹翠亭 要予約 支具料 1,500円 樹田 英伸 ☆女性のためのヨガ 19:30 普照殿 要予約	10 友引 ▽阿息観 14:00 奥之院 杉浦 宣秀	11 先負 建国記念の日 ▽御詠歌初級講座 14:00 光明殿 鈴村 智弘	12 仏滅 ◎合格祈願会 14:00 能満堂
13 大安 ◎虚空蔵菩薩 縁日 露店アリ 10:00 干支成満巡り 10:00 法話会 ☆ゆらゆらヘアストレッチ 10:00 11:30 普照殿	14 赤口 ▽遊翠の心 写経 10:00 14:00 竹翠亭 要予約 支具料 1,500円 西山 海良	15 先勝 ◎東山 奥之院縁日 13:00 奥之院 善之綱おくり	16 友引 戌の日 ◎安産合同祈禱会 14:00 本堂 ▽遊翠の心 きもの装い 初級 10:00 中級 13:00 竹翠亭 要予約 支具料 2,000円 ☆女性のためのヨガ 19:30 普照殿 要予約	17 先負 ▽御詠歌上級講座 13:30 光明殿 鈴村 隆弘	18 仏滅 雨水 ◎観世音菩薩縁日 13:00 観音堂 護摩祈禱/法話	19 大安
20 赤口 ▽阿息観 14:00 普照殿 杉浦 宣秀	21 先勝 ◎弘法大師縁日 10:30 弘法堂 読経/法話 ◎月並御影供 14:00 本堂 ▽写経写仏講座 11:00 光明殿 ▽御詠歌初級講座 14:00 本堂出仕 鈴村 智弘 ☆TERA-YOGA 10:00 普照殿 要予約	22 友引	23 先負 ▽仏教入門講座 14:00 普照殿 森田 泰澄 ☆女性のためのヨガ 19:30 普照殿 要予約	24 仏滅 ◎地藏菩薩縁日 13:00 能満堂 大数珠おくり/ 紙芝居 ▽仏典読解講座 10:00 普照殿 樹田 英伸 ▽遊翠の心 水墨画 14:00 竹翠亭 要予約 支具料 2,000円	25 大安	26 友引 ◎合格祈願会 14:00 能満堂
27 先負 ▽遊翠の心 日々折々の書 10:00 竹翠亭 要予約 支具料 2,000円	28 仏滅 戌の日 ◎不動明王縁日 14:00 不動護摩堂 護摩祈禱/法話 ◎安産合同祈禱会 14:00 本堂 ▽遊翠の心 阿息観 10:00 14:00 竹翠亭 要予約 支具料 1,500円 西山 海良	1 大安	2 赤口	3 先勝	4 友引	5 先負

智慧の御仏 虚空蔵菩薩さまと御縁を結ぶ

特別開扉 能満堂 秘仏開扉

3月5日(日)・13日(月)
10時より開扉法会、10時15分より法話
※法話終了後、13時まで開扉
お問い合わせ先 TEL052(832)2801

興正寺は自然環境に配慮し、地球環境保全に貢献しています